

ID:

様

大腿骨近位端骨折（入院診療計画書）

主治医:		担当看護師:	
MSW:		リハビリ:	
薬剤師:		管理栄養士:	

経過 月日	入院日	手術前日	手術日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後7日目	術後8日目	術後2週目	術後4～12週	退院後
食 事	・常食です。 ・必要時は特別食になります。 ・特別食の場合栄養指導があります。	21時以降は、飲んだり食べたりできません。 21時以降 絶飲食	・帰室後腹鳴があれば飲水可能です。その後、食事も可能です。	・通常に戻ります。								・特別食の場合、退院前に栄養士による栄養指導があります。	自宅 ・退院後も入院中におこなっていた程度のリハビリを継続してください。 ・外来受診をしてください。 ・転倒しないように気をつけてください。
治 療 検 査	・必要な検査をします。 ・痛みがある時は痛み止めを使用します。		・点滴は持続で行います。 ・手術後、血液検査とレントゲンを行います。	・抗生剤の点滴を朝、夕行います。 ・必要時ガーゼ交換を行います。	→ 止				・抜糸をします。 ・血液、検尿、レントゲンの検査を行います。		・回復期リハビリ病棟へ転棟になります。 ・転棟前に血液、検尿、レントゲン、知能検査を行います。	・退院になります。	施設 ・リハビリを継続してください。 ・転倒しないように気をつけてください。 ・身体上の問題が発生した際には当院にご相談下さい。
安 静	・ベッド上安静です。 ・足の牽引を行います。		→ 止	・車椅子に座ることができます。痛みに応じて歩行練習を開始します。									・身体上の問題が発生した際には当院にご相談下さい。
リハビリ	・手や良い方の足はしっかりと動かしましょう。 ・ベッドサイドにて、理学療法士によるリハビリが始まります。		・足の力を入れる練習や関節を動かす練習を始めます。				・平行棒の中で歩く練習をします。	→	・杖や歩行器で歩く練習をします。				・身体上の問題が発生した際には当院にご相談下さい。
排 泄	・尿の管を入れます。 ・排便は便器にします。	午後、浣腸をします。					・尿管を抜きます。 ・介助でトイレに行くことができます。						転院 ・転院先の病院で治療を行います。 ・転院先の医師の指示に沿って治療を行ってください。 ・転院先からの退院については、転院先のケースワーカーさんにご相談下さい。
清 潔	・体をタオルで拭きます。 ・陰部洗浄1回／日	・体をタオルで拭きます。		・体をタオルで拭きます。			・創部防水して入浴できます。						
説 明 指 導	・主治医の手術説明、看護師の手術前後の経過説明、薬剤師の服薬指導があります。		・手術の結果を家族の方に説明します。									・医師、薬剤師、看護師などから退院時の説明を行います。	
その他	・必要に応じて他科受診があります。		・家族の方はお部屋でお待ちください。	・必要な場合は、ケースワーカーがご相談にのります。 ・退院後の生活の確認の為、専門職が訪問することもあります。 ・急性期治療が終了したら、リハビリ病棟へ転棟します。その際主治医を変更する場合があります。									

※ この計画表は一般的なものですので、病状に応じて変更がある場合があります。ご不明な点はお気軽におたずねください。

上記内容について説明を受けました